

DIRECTFORCEの季刊情報紙

DF NOW

2009年1月発行 NO.10

詳しくはDFホームページ http://www.directforce.orgをご覧ください



曾山高光さん(写真同好会)の作品

中間法人 ディレクトフォース 〒100-0003 千代田区一ツ橋1-1-1パレスサイドビル9F 電話03-5288-7560 発行人・田中健一 印刷・(株)ケーブプリント

「意見交換会」 中間報告

会員の積極的参加あつての ディレクトフォース

7月からスタートした「会員と事務局間の意見交換会」も15回(10月31日)が終了し、97名の方に「ご参加いただきました。現在も継続中ですが、ここに中間報告いたします。できるだけ実際の様子にあわせ臨場感を出すために、1回の座談会形式にまとめました。同様な意見は集約させていただきます。詳細はHPに掲載しておりますので、あわせてご覧下さい。(*印はすでに実行に移しております。)

意見交換会の趣旨は、事務局と会員の皆様の距離を縮め相互理解を深めること、会員満足度を少しでも上げ、風通しのよいDFを作っていくことである。そのためにも忌憚のない意見をいただきたい。

の「理解願いたい。今後、現状よりも幅広い社会貢献ができるようになることが目的であることはもちろんである。

② 会員の増員と活用・交流

A 増員は総合力をパワーアップする利点はあるが、質や層が希薄になる懸念がある。
B 日経新聞の人事異動記事を丹念にフォローし活用する方法もある。
C 退職後の賞味期限は3〜4年である。団塊の世代の会員を増やす必要がある。(*)
D 入会時の面接は、DFへの期待・DFへの貢献等、できるだけ多くのポテンシャルを引き出すヒヤリングをすることが大事である。(*)
E 会員の能力を活かすためには会員データのタイムリーなアップデートが必要だ。(*)

① DFの理念と収益活動

A これだけ組織が大きくなると、経営理念や定款、経営方針の見直しが必要ではないか? (*)
B DF主体の運営だと思っていた。DFM(DFマネジメント)の事業活動が全体の運営を支えているとは認識しなかった。そのことをもつと会員に知らせた方がよい。
C DFが存続していくには安定的な収益の確保・追及が必要だと聞いて驚いた。
D 状況は理解したが、収益活動が目的になっていないか? 設立の理念を忘れていないか? (*)

DFMの役割は、事業活動を通じて社会貢献・組織維持のための収益の創出・会員の満足度の向上の一石三鳥を目指すも

我々も会員の能力を活かすための「会員データベースの整備」を緊急の課題と考えて対応している。今後も情報提供に協力をお願いしたい。また上記の提案を参考に、会員間の交流が活発になるような仕掛けを工夫していきたい。

③ 組織体制・提携・財政基盤強化

A 中間法人法改正後のDFはどうなるのか?
B 名古屋・関西支部等、全国的な組織にしたらどうか?
C 他の団体とのコラボや企業の賛助



有意義な意見・要望が多数出された

④ 勉強会・部会

A 有名講師だけではなく、会員ある

公益法人制度改革関連三法が施行されるに伴い、中間法人法が廃止される。中間法人が採りうる選択肢としては、①一般社団法人 ②株式会社 ③公益法人またはNPOへの移行があるが、この問題は今年の8月までに決める。

いは中堅会社の社長等を講師にしてはどうか?
B 定例の勉強会とは別に、少人数の勉強会を企画しては?
C 監査役部会研修会の内容は、基礎編・応用編とも素晴らしい。特に小研究会は鍛えられる。
⑤ 社会貢献活動
A 社会貢献をする義務があると思う。
B 入会の動機はそれぞれ異なるので、あまり社会貢献を声高にいう必要はないのでは?
C 未来の日本を担う子供たちのために、環境や教育の分野で我々が今できることをすべきだ(小学生向け理科教室や工場見学等)。
D 日本に進出している海外企業に日本のビジネス慣習や生活習慣を教える活動もよい。

⑥ 事業の充実

A 契約先を増やすには、売り手の議論だけではなく、受け手のニーズを把握しなければならぬ。
B 大学や企業以外にもアカデミーのニーズがあるのではないかと会員の出身校でニーズがないか聞いてもらったらどうか? (*)
C コンサルは、最適な人材のピックアップをどのようにしているのか?
D サーチは、紹介企業の調査をきちんとすべきだ。DF会員に推薦するに相応しい企業に限定すべきだ。(*)

E ベンチャーは、エンジェルになってもいいのではないかと?
A 日本の中小企業は困っている。部会を作り、応援したらどうか?
コンサルは契約上の守秘義務があるため公募できず、会員データベースから事務局が個別にセレクトせざるを得ないことを理解いただきたい。

⑦ 外部へのプレゼンス

A マスコミとうまくつきあうべきだ。マスコミにもっと売り込んだらどうだ。
B 今のHPは内向きである。もっと外向きに充実させて活用すべきだ。(*)
C DFの知名度があげれば、ビジネスチャンスも広がり、収益につながるのでは?
D 外部へのPR強化のためにメンバーを募り、広報委員会を作ったらどうか? (*)
E シンクタンクの機能を持ち、外部にメッセージを発信できるようにしたい。

DFはこれだけの規模で多様な活動をしている割には、外部への露出度が少ないと思われている。外部へのアピールおよび会員とのコミュニケーションの向上を目指して、「広報委員会(仮称)」の設立を決定している。

以上、大変要約したレポートになりましたが、事務局としては、多くの貴重な意見・提案をいただき感謝しております。できることから今後の活動に活かしていきます。意見交換会は今後継続していきますので、多くの方の参加をお待ちしています。



新年ご挨拶 今年も仲良くDFライフ

代表理事 田中健一



をぜひ紹介してください。現場に宣伝していただき、DFが役に立ちそうな仕事を

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはご家族ともども良きお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
当会の会員数は昨年約1000人増加し、順調に拡大を続けておりますが、昨年夏より少人数での意見交換会を重ね、昨年末までに140人以上の会員さんとじっくり懇談することができました。本号で中間報告しておりますように有益なご意見が多く、まず出来ることから実行することにより、会の充実発展につなげていき、皆様の今後の人生により意義のある会にしていきたいと思っております。昨年末には環境問題研究会がテーマ

ベンチャー部会からは個人責任の投資組合であるエンジェルフォースが生まれました。机の上の勉強から一歩進め、実体験を試みようという動きで、当会の事業ではありませんが大過なく成功するよう期待しております。技術部会でも小中学生を対象にした

田区高齢者センターで慰問発表を行うなどそれぞれ軌道に乗りはじめています。当会はずばらしい方々の一大集団です。会員の皆さまがこの舞台をうまくご自身の自己実現の場に活かしていただきたい。すなわちやりたいこと、や

最後にいつもお願いですが、皆様は現役時代の人脈が錆びる前に専門家の集団である当会を現場に宣伝していただき、DFが役に立ちそうな仕事をぜひ紹介してください。現場に宣伝していただき、DFが役に立ちそうな仕事を

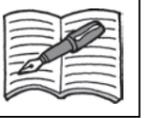
2009年1月~3月 DF Events Schedule 積極参加で交友を深めよう

Table with columns for date, time, event name, speaker, and venue. Includes events like '監査役部会研修会(基礎講座編)' and '1月勉強会'.



勉強会レポ

● 詳しい内容はホームページをご覧ください ●



9月 テレポリティクス (テレビ政治)の功罪

講師・黒岩祐治氏



軽妙な話振りに会場は魅了される

講師は、「FNNスーパータイム」報道2001のキャスターとして活躍のフジテレビ報道局解説委員の黒岩祐治氏。

これが政治にどんな影響を与えているかが主題となった。

黒岩氏は、現場での体験をもとに、福田総理の辞任とその後の戦略がそれを意識したものと言う。小沢一郎一人の民主党代表選に比較し、候補者が何人も出る自民党総裁選を展開すれば、マスコミが華々しく取り上げ、来る総選挙を有利に展開できるという思惑である。政治側がテレビを使おうとする意図がみえる。

しかし、有権者はその辺を見通しており、簡単には乗せられない。そこが怖いところであり、いかえれば健全ともいえる。

新人監査役

山本 正



不祥事の種はどこまでいってもありますが、それが発芽成長する企業には共通の土壌条件(企業風土)があると云うのが最近の失敗学や不祥事研究の成果です。

サーチ事業部の紹介で、ある企業の監査役を務められている山本氏に、監査役が企業で果たすべき役割についてうかがいました。

企業不祥事が発覚した場合に、「通常の監査では発見出来なかった」という監査役のコメントをよく耳にします。隠微に実行される不祥事を事前に察知することなどしよせん無理な話なのですが、監査役はなにをボヤボヤしていたのかというのが世間一般の評価でしょう。

10月 オリンピックと私

世界のスポーツ界を展望する
講師・猪谷千春氏



懇親会でも活発な対話が続き中央が講師の猪谷千春氏

講師は日本人初の冬季五輪メダリスト(銀メダル)であり、国際オリンピック委員会の副会長である猪谷千春氏。

北京オリンピックは不安を抱きながらの開催となったが、2004カ国、1万1000人が参加し、近來にない大成功だったと評価されている。

11月 医療行政の問題点と 先進医療の最前線

講師・渡邊一夫氏



会員の関心の高い話で注目度は高い

また、関係者6万人に加え、観衆が25万人も集まることは、開催都市の生活に混乱をきたす。少数意見ではあるが、インドアの競技を冬の大会にもっていくことを提案している。

講師は財団法人脳神経疾患研究所理事長の渡邊一夫氏。現場で第一線の医療に携わっている立場から、医療行政の現状や最新の医療、特にがん治療の最前線についてお話をうかがった。

DF緑のボランティア

今年は、草津・富士 2カ所で活動

(詳細報告はホームページをご覧ください)



高いところの枝打ちにも挑戦



富士での活動



草津でも活動

- 渡辺 和彦(141年)②新日本製鐵・B&R人材開発④東京大・経
- 明石 洋一郎(142年)②大同特殊鋼・名古屋モサイク工業③東京大・教育
- 武部 晃二(131年)③三菱商事③神戸大・経営
- 大島 政実(148年)②蝶理④慶応大・経
- 小林 止(146年)②川鉄商事③九州大・経
- 木代 俊彦(144年)②富士銀行③東京大・経
- 橋本 秀雄(141年)②日揮③慶応大・法
- 新村 恩(142年)②電通③京都大・文

同好会ニュース

麻雀同好会

長谷さんが独走の優勝

12月2日、下期のDF麻雀大会を開催しました。初参加の4名の方を含め、17人の猛者が、有楽町の雀荘「錦江荘」に集合。5回戦にわたる熱戦を展開。縮戦から長谷三三さんが飛び出し、そのまま2位以下を大きく引き離し、独走で、栄えある優勝を勝ち取りました。



左から木内・長谷・高井の各氏

上位3名の成績は

- 優勝 長谷三三(1151点)
 - 準優勝 木内昭昭(643点)
 - 第3位 高井俊成(638点)
- 同時に、年間成績の表彰も行われました。年間優勝は、これまたぶつちぎりの三木義昌さんでした。同じく上位3名の成績は以下のとおりです。
- 優勝 三木義昌(4822点)
 - 準優勝 高井俊成(2803点)
 - 第3位 金井勇司(2433点)

(世話役) 三木義義

鈴木 正矩(142年)②東急車輛製造・NPO法人日本移植者協議会③慶応大・法

神村 安正(140年)②ダイセル化学③大阪市大・商

沢田 洋(148年)②イトーヨーカ堂・ロビンソン百貨店③慶応大・商

小西 克憲(145年)②東洋信託銀行・UJホールディングス③和歌山大・経

岩崎 民夫(148年)②大倉商事・JBSコミュニケーションズ③早稲田大・商

美術同好会

第一回彩遊会展に参加して

初回で何が出てくるのか、不安と期待含みの展覧会でしたが、出展者の多くは、半年以上前から、一画入魂とばかり構想を練られ、それぞれの持ち味を活かした作品が展示されました。会場はにぎやかに熱気に満ち盛会でした。多くの方々にご高覧いただき、誠にありがとうございました。

私は作品の写真撮影を仰せつかりましたが、画廊内での撮影は実は難しく不安でした。ライトを工夫したり、数台で撮ったりして、そこそこの出来栄え。目下全作品収録した小冊子を作成中で、出来上がりが楽しみです。



打ち上げパーティーで全員集合

レクトロニクスジャパン③鹿児島大学院・工

伊藤 建樹(142年)②協立有機工業研究所(現ハイモ)③明治大・商

宮本 宏(137年)②農林省技官・大豊建設③東京大・農

新入会員紹介

①生年(西暦) ②経歴 ③学歴

入会者についての詳細はホームページを参照してください。

今村 康広(151年)②東芝・フィリップスエ

編集後記

今回の特集はこれまでの意見交換会で会員皆様からいただいたご意見を集約したものです。貴重なご意見が今後の活動に反映され、DFが更に飛躍するよう努めていきたいと思います。

(常信)